

2025 年 11 月 9 日 (日)

日本キリスト教団 ^{きゅうほうきょうかい} 久宝教会

第 68 巻第 30 号 (通算 3467 号)

教会設立 1959 年 6 月 14 日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺 6 丁目 7-10

主任担任教師・牛田 匡 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替：00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝：毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください

主日礼拝：毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

^{ちい}小さくされている人^{ひと}を
^{たいせつ}大切にする^{きょうかい}教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切にする神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ5:5)

こうたんぜんせつ

降誕前節

だい しゅじつれいはい

第7主日礼拝

《^{ほんじつ}本日の^{れいはい}礼拝は、インターネットでの^{ろくがはいしん}録画配信のみです。

^{じはん}10時半より^{はいしん}配信いたしますので、ホームページにて

どなたでも^{しちよう}ご視聴いただけます。》

^{せいしょ}聖書

^{てがみ}ヤコブの手紙

^{しょう}2章 ^{せつ}14-26節

メッセージ

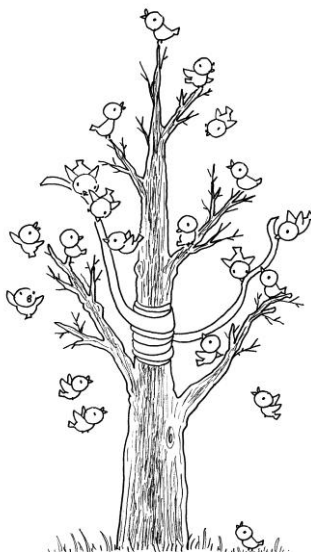
「^{しんらい}信頼は^{たいど}態度によって^{あら}表わされる」

^{うしだ}牛田 ^{ただし}匡 ^{ぼくし}牧師

^{しゅくふく}祝福

* ^{こんしゅう}今週は「^{ささげもの}献げ物(^{けんきん}献金)」は、集めません。

^{じしゅういこう}次週以降にお^{ささ}献げいただくか、^{ゆうびんふりかえ}郵便振替を^{りよう}ご利用ください。



聖書

ヤコブの手紙

2章 14-26節（聖書協会共同訳）

¹⁴ 私のきょうだいたち、「私には信仰がある」と言う者がいても、行いが伴わなければ、何の役に立つでしょうか。そのような信仰が、その人を救うことができるでしょうか。¹⁵ もし、兄弟か姉妹が、着る物もなく、その日の食べ物にも事欠いているとき、¹⁶ あなたがたの誰かが、その人たちに、「安心して行きなさい。暖まりなさい。存分に食べなさい」と言いながら、体に必要なものを与えないなら、何の役に立つでしょうか。¹⁷ 同じように、信仰もまた、行いが伴わなければ、それだけでは死んだものです。

¹⁸ 逆に、こう言う者もいるでしょう。「あなたには信仰があり、私には行いがある。行いのないあなたの信仰を見せてください。そうすれば、私も行いによって、私の信仰を見せましょう。」¹⁹ あなたは、神はただおひとりだと信じています。それは結構なことです。^{あくれい}悪霊どもでさえそう信じて、身震いしています。

²⁰ ああ、愚かな者よ、行いのない信仰は役に立たないということを知りたいのですか。²¹ 私たちの父アブラハムは、その子イサクを祭壇に^{さいだん}^{ささ}献げたとき、行いによって義とされたではありませんか。²² あなたの見ているとおり、信仰が彼の行いと共に働き、信仰が行いによって完成されたのです。²³ こうして「アブラハムは神を信じた。それが彼の義と認められた」（創世記 15:6）という聖書の言葉が実現し、彼は神の友と呼ばれたのです。²⁴ これで分かるように、人は行いによって義とされるのであって、信仰だけによるものではありません。²⁵ 同様に、遊女ラハブも、あの使いの者たちを家に迎え入れ、別の道へ送り出したとき、行いによって義とされたではありませんか（ヨシュア記 2章）。²⁶ 霊のない体が死んだものであるように、行いのない信仰もまた死んだものです。



《先週のメッセージより》2025年11月2日 召天者記念礼拝

「終わりから今を生きる」

牛田匡牧師

聖書 マルコによる福音書 7章 14-23節

「終わりから今を生きる」という言葉があります。この世の全ての生き物は、いつか必ず死を迎えますから、そのような「終わり」があることを意識して生きる。本当に価値のあるもののために命と時間を使う、ということだと思えます。「どうせ死ぬのだから、生きる意味なんてない」と言ってしまうと、得られるものも得られず、せつかくの命がもったいないことになってしまいます。またもし命に終わりが無く、いつまでもどこまでも登り続けても決して山頂に到着することのない登山だったらどうでしょうか。いつか終わりというゴールがあり、行き着く先があり、達成感を得られるはずだというまだ見ぬものへの信頼があるからこそ、頑張ることが出来るのではないかと思います。そのようなことを言いつつ、私たちの終わりのある人生において、「大切な生き方」を知っているということと、それを実践出来ているということは、必ずしもイコールではありません。

今回のお話は、当時のユダヤ教指導者たちとイエス様との問答に続くお話でした。彼らは宗教的に清浄か不浄か、ということを重視し、先人からの言い伝えによって食事前には必ず手を洗い、その他にも市場から帰ったら、体を水に沈めたり、杯、水差し、銅の器や寝台まで洗うことを守っていたそうです。一方でイエス様の周りには「汚れた手」、つまり洗わない手で食事をする者がいましたから、それが目についたというわけです。「なぜ、あなたの弟子たちは汚れた手で食事をするのか」と尋ねられたのに対して、イエス様は「外から人に入って、人を汚すことのできるものは何もなく、人から出て来るものが人を汚(けが)すのである」(7:15)と話されました。「すべて外から人に入って来るもの(食べ物)は、人の腹に入り、そして便所に出されていくので、人を汚すことがない」が、「様々な悪はみな、人の心の中から出て来て、人を汚すのである」ということです。

先人からの言い伝え(決まり)として、過剰とも言える演出を後生大事にして、それらを守ることができない貧しい庶民たちを汚れた存在と見なしていた彼らを、イエス様は厳しく批判されました。さて、「終わりから今を生きる」ということを意識する時、私たちは誰と共に、どのように生きることを選ぶでしょうか。「自分は清く正しく、神様に認められ、喜ばれる生き方をしているが、他の人たちはそうではない」とおごり高ぶることがないようでありたいと思います。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 2025 年 11 月 2 日 召天者記念礼拝

礼拝出席 大人 9 人 献金 大人 8,000 円

中継視聴者数 19 回

墓前礼拝・納骨式 出席者 15 人 感謝

天候も守られた中、王寺墓地での墓前礼拝と

さんの納骨式を行うことができました。

11 月 1 日より

さんがそれまでショートステイで利用されていた特別養護老人ホーム「第二好意の庭」に入所されました。2 日の召天者記念礼拝にも参加されて、お元気な様子でした。



◎次週 2025 年 11 月 16 日（日）（愛児祝福月間）降誕前節第 6 主日礼拝

招きの詞 創世記 8 章 21-22 節

聖書 マルコによる福音書 13 章 3-13 節

メッセージ「災いの意味を問う」牛田匡牧師

賛美歌 21-425 番 (©JASRAC)、21-467 番 (©P.D.)、新生 73 番 (©JASRAC)

11 月は「愛児祝福月間」ですので、子どもが出席された場合、礼拝の中で「愛児祝福式」を行います。礼拝後 15 時から王寺墓地にて、大阪教区墓地委員会主催の墓前礼拝が行われます。司式は南住吉教会の岡本拓也牧師です。

◎お知らせ

- ・これまでの「週報」や「メッセージ（全文）」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分を YouTube でご覧いただくことも可能です。
- ・11 月 13 日（木）9 時半～11 時半にかけて、釜ヶ崎・いこいの家にて「聖書を読む会」を行います。どなたでもご参加ください（会場費としてカンパがあります）。
- ・11 月 16 日（日）14 時から大阪私学会館講堂にて、ドキュメンタリー映画「アレン・ネルソン 9 条を抱きしめて ～元米海兵隊員が語る戦争の真実～」完成披露上映会が開催されます。アレン・ネルソンさんは、ベトナム戦争に従軍した元アメリカ海兵隊員で、帰国後も長く過酷な戦場体験による PTSD（心的外傷後ストレス障害）に苦しみました。そこから立ち直ったアレンさんは、「真の戦争とは、平和とは何か」について、1996 年から日本での講演活動を開始。2009 年にベトナム戦争で浴びた枯葉剤が原因とみられる血液のガンで亡くなるまで、その数は 1200 回を超えました。終映後、映画にも出演された沖縄在住の政治学者ダグラス・ラミスさんの講演会も予定しています。開場は 13:30 で、上映開始 14 時～（上映時間約 75 分間です）。参加費は 1,000 円です。

◎次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
11/16	牛田匡牧師	（愛児祝福月間） （15 時～ 教区王寺墓前礼拝（岡本牧師））
11/23	牛田匡牧師	（愛児祝福月間）おにぎり支援 15 時～ 教区服部墓前礼拝（家山牧師）
11/30	牛田匡牧師	（愛児祝福月間）（アドベント入り） 誕生者祝福式
12/7	牛田匡牧師	（アドベント）ユーカリスト・教会を考える会

2025 年
11 月 16 日

ドキュメンタリー映画
アレン・ネルソン
9 条を抱きしめて
～元米海兵隊員が語る戦争の真実～
完成披露上映会

【日 時】 11 月 16 日（日）
13:30 開場
14:00 開演 上映時間 約 75 分

【会 場】 大阪私学会館 講堂 大阪市都島区綱島町 6-20

【参加費】 1,000 円

終映後、映画にも出演された沖縄在住の政治学者、ダグラス・ラミスさんの講演会を予定しています。

＜アクセス＞
【JR 東西線】大阪城北詰駅徒歩 2 分
【JR 環状線・東西線】京橋駅徒歩 12 分
【大阪メトロ長堀鶴見緑地線】京橋駅・片町11、大阪ビジネスパーク駅徒歩 10 分

【主 催】 日本ジャーナリスト会議関西支部
アレン・ネルソン平和プロジェクト

【お問い合わせ】 阿部 090-8986-8337